

Special Guests



俳優中井 貴一



監督 樋口真嗣

会場: ヒューリックホール京都 (京都映画発祥の地)

京都から、世界へ。

映画発祥の地「ヒューリックホール京都」で、 日本のコンテンツの未来を語り合う。

第1部 京都のコンテンツ資産の活用に向けて

中井貴一氏が語る、京都の時代劇制作技術を未来へつなぐスペシャルトークセッション。京都のマンガ・ゲームのアーカイブ研究や、時代劇の無形文化財登録に向けた学術調査から、コンテンツ資産活用の新たな可能性を探ります。

第2部 コンテンツ制作の未来に向けて

『シン・ゴジラ』樋口真嗣監督、interBEEcreativeディレクター結城崇史氏が明かす、日本が世界に誇る 特撮技術。経団連による提言「Entertainment Contents ∞ 2024」に触れ、生成AIでのアニメ・映画 制作の研究者や監督自ら、AI時代のコンテンツ制作の未来について語ります。

映画・映像関係者、クリエイター、エンジニア、研究者の皆様のご参加をお待ちしております。

主催





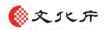
協力

Keidanren Policy & Action



後援





コンテンツの未来シンポジウム

MC:能政夕介

京都のコンテンツ資産の 活用に向けて 「12:45-15:05]

挨 拶

文化庁 次長 伊藤 学司主催者挨拶

講演

マンガのアーカイブとミュージアムについて

学校法人京都精華大学 理事長/京都精華大学マンガ学部 教授 吉村 和真

「ヒト」のアーカイブ

- 文化と技術を継承するオーラル・ヒストリー-

立命館大学 映像学部 名誉教授/ ZEN大学 知能情報社会学部 教授 細井 浩一

時代劇の無形文化財登録に向けた 学術調査について

京都文化博物館学芸課映像情報室長 森脇 清隆

Special talk session 時代劇制作技術の継承について



俳優 中井 貴一

コンテンツ制作の **未来に向けて** [15:20-17:40]

挨 拶

経済産業省 商務・サービス政策統括調整官 江澤 正名 KYOTO CMEX 実行委員長 (株式会社トーセ 代表取締役会長兼CEO) 齋藤 茂

経団連特別講演

日本発<mark>コン</mark>テンツのプレゼンスを 持続的に拡大するには

一般社団法人 日本経済団体連合会 産業政策本部長 堀内 保潔

講演

生成AIの今にふれる

ーアニメ・映画制作のこれからを考えるー

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 特任助教/ Enhance Experience Inc. Synesthesia Tech Lead 花光 宣尚

生成AI映画の制作過程と最新の動向

ガウマピクス株式会社代表/映画監督 山口 ヒロキ

Special talk session 特撮、時代劇、アニメ制作を通じて



監督 樋口 真嗣



interBEE creativeディレクター 結城 崇史(モデレーター)

※講演途中での退室はお控えください。※写真·動画の撮影、録音は禁止とさせていただきます。

会場 ヒューリックホール京都 (京都映画発祥の地)



〒604-8023

京都府京都市中京区蛸薬師通河原町東入備前島町310-2 立誠ガーデン ヒューリック京都1F

問い合わせ先

京都府商工労働観光部産業振興課 TEL:075-414-5106 Mail:sangyoshinko@pref.kyoto.lg.jp

アクセス

●電車

阪急京都線 京都河原町駅(木屋町北出入口)徒歩3分京阪本線 祇園四条駅(4番出口)徒歩5分

○バマ

京都市バス 四条河原町 徒歩3分、京都バス 四条河原町 徒歩3分 京阪バス 四条河原町 徒歩3分、K.LOOK 四条河原町 徒歩3分 ※専用の駐車場はございません。公共交通機関のご利用をおすすめしております。 申込フォームは こちらから



申込み期限 2025.9.16(火)

※満席になり次第申込終了